ぴらたんニュース

2017





「建具替え」

季節の変わり目に行う「衣服の衣替え」はよく聞きますが、京町家では「住まいの衣替え」つまり「建具替(たてぐが)え」が行われます。 建具替えとは、京都に古くから続く町家で、季節の変わり目に建具を 取り替えることです。建具替えは、夏と冬、年に2回、行われます。 夏の建具替えは、6月頃、梅雨の晴れ間に行われることが多いようです。 冬から春にかけて使っていたふすまや障子をはずし、夏用の建具に入れ 替えることによって、部屋の雰囲気はガラリと変わります。冬の建具替え は9月頃に行われます。まだ残暑が厳しく早い様な気がしますが、 衣服と同じ少し先取りが京都では粋だと言われます。その際、障子を貼り替えると部屋の中もぱっと明るくなり気分も改まります。そんなところから、「9月の建て替えの時には障子を貼り替える」という言い伝えが生まれま した。昔は半紙の様な大きさを重ねる「段貼り」が当たり前で、貼る時は埃がたまらないように紙の継ぎ目が上から下に被る様に貼るのが京の暮らしの知恵でした。





学校の象徴に欠かせない 学校旗 消防団の士気に欠かせない 消防団旗 勝利の証に欠かせない 優勝旗

効果のある PR グッズの定番は オリジナル のぼり旗 イメージ UP 戦略グッズの定番は オリジナル ピンバッジ

地域のお祭りに大活躍する祭袢天 印旗・横断幕 腕章&タスキ 神社仏閣幕



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241 TEL: 075-222-1041

テクセス! 京都 平岩

*配信停止をご希望の方はお手数ですが、「配信停止」とご記入いただきご返信ください。

